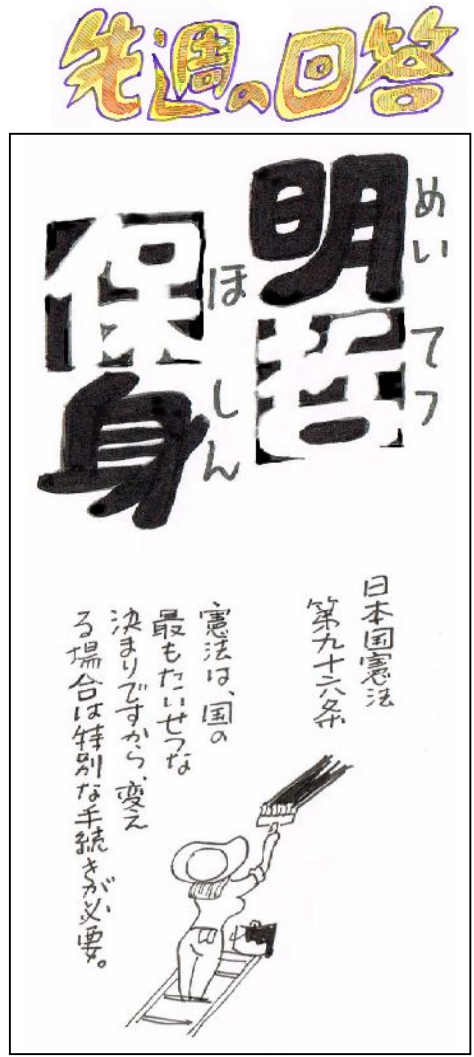


「あたくし、このままでいいの。だから
 他を当たって」
 これは女性のお断りのことばである
 が、日本国憲法擁護派のセリフにやや似
 ている。
 「現行憲法の三つの基本理念。主権在民、
 平和主義、基本的人権の尊重。
 つまり国の主権者は国民である（いち
 ばん偉いのは我々国民である）。
 永久に世界は平和でなくてはいいけな
 い（その為には戦争を引き起すもとな
 なる軍隊は持たない）。
 誰もが生まれながらに平等に人権を
 有している（すべての国民は法の下で差
 別されない）。さらに自由と平等は固く
 保証されている。
 こんなすばらしい憲法のどこに手を



つけるとおつしやるんですか？
 この憲法は世界に誇れる憲法です。世
 界遺産にすべきです」
 と擁護派は憲法を変えるのをお断り
 しているのに対して、
 「どんないいものでも時代の変化に対
 応して変えるべき点が出てくれば変え
 るべきだと思います。戦争の放棄は当然
 ですが、軍隊を持つのは平和のためです。
 戦争を抑止するために持つのです。さら
 に言えばこの憲法はアメリカ人が作っ
 たもので、日本の憲法ではありません」
 が現行憲法を変えたい人のおことばの
 ようです。
 誰が作ってもいいものはいんじや
 ないかって気もするが、この憲法を変え
 る変えないは、それぞれ言い分はあるだ
 ろうけど、今付き合っている彼氏に飽き

たから、他の男に変えたいというような
 気軽なものではないのはおわかりでし
 ょう。
 もっとも他の男に目移りして変えて
 みたら、初めは良かったがだんだん欠点
 が目立ってきて、やっぱり前の彼氏の方
 が良かったのに気がついたから、
 「あなたのことよくわからなかったの、
 ごめんなさい。元に戻すわ」
 なんて言っても、一旦変えたものはそ
 う簡単に還ってこない。
 何が言いたいかと言えば、明哲保身＝
 賢い人は物事の道理に従って行動し、危
 険を避けて安全な道を選び身を守ると
 いうこと。
 つまり、賢い女（ひと）は、憲法も彼
 氏もよく内容を吟味する。
 まずは、日本国憲法をよく読みましよ
 う。



今週の問題



□の中に漢字を埋めて
四字熟語を完成させてください。